

中堅管理職を対象とした
実践的経営能力の
短期育成講座

追手門学院
大手前中学校
大手前高等学校

第1回
追手門
エクステンション
カレッジ

ビジネスマンの 経営能力向上

日時

2010年

10月30日(土)

11月6日(土)

10:00~17:30

主催

追手門学院大学

後援

茨木商工会議所
高槻商工会議所
吹田商工会議所
日本アイ・ビー・エム株式会社
一般社団法人
ソフィア・イノベーション

会場

追手門学院
大阪城スクエア

「エクステンション・カレッジ: ビジネスマンの経営能力向上」講座は、経営戦略、業務改革について多面的にご理解いただくためのマネジメント講座であり、ビジネスプロセスの内容を幅広くカバーすることにより、企業変革のありかたを経営者と同じ目線で把握し具体的な行動でできる力を身につけることを目的としています。講師陣は、企業の経営者、経営コンサルタントとしての豊富な経験を有しており、高度で実務的な講義内容は企業変革という観点から十分に皆様のお役に立てるものと確信いたしております。

このコースは、企業の中堅管理職、将来の幹部候補生の方々を対象に開催いたします。また業種をこえた受講生相互の継続的交流を実現できる場も設定したいと考えています。

講師紹介



川島 隆志

株式会社JMRサイエンス取締役

1996年関西学院大学大学院商学研究科博士前期課程(MBA)修了。(株)日本マーケティング研究所代表取締役社長、(株)JMRサイエンス代表取締役を歴任。商業施設・流通マーケティング、店頭マーケティング、BtoBマーケティング戦略、新規事業開発戦略など幅広く経験。現在消費者の価値観に注目、その消費者行動を研究の中心としている。

【主要著書】書籍：生産財企業に学ぶ関係性マーケティング(1996)、新商品開発プロセスの革新(1999)、デジタルな時代の消費者を理解する法則(2001～2008)、破壊的マーケティング・イノベーション(2009)、顧客価値創造型営業への進化(2010)共著(JTB能力開発)



船越 伴子

株式会社ヒューマンラボ取締役

2003年関西学院大学大学院商学研究科博士前期課程(MBA)修了。商社にて人事関係全般業務に携わる。その後教育研修団体で営業、研修講師を経て、1996年株式会社ヒューマンラボを共同設立。現在、人材開発や組織開発のトータル的な支援に取り組み。関西学院大学との協働事業で女性の再就職・起業支援にも奔走中。(社)日本産業カウンセラー協会認定キャリアコンサルタント、GIALジャパン認定アクションラーニングコーチを兼任。



佐藤 真理

経営コンサルタント、中小企業診断士、中小企業基盤整備機構チーフ・アドバイザー、関西学院大学客員研究員兼非常勤講師

1994年京都大学法学部卒業。2008年関西学院大学大学院経営戦略研究科ファイナンスコース(MBA)修了。大手生命保険会社にて、顧客対応、企画調査、総務(秘書)、経理等の業務を幅広く経験後、経営コンサルタントとして独立開業。金融機関におけるゼネラリストとしての経験を活かし、ベンチャー企業・中小企業を対象とした経営コンサルティングに従事している。専門は経営戦略策定、経営計画作成、顧客満足経営・従業員満足経営の実践支援など。また大学等で実務経験に基づく講義を行い若手人材の育成にも尽力している。



登坂 一博

ビジネスイノベーション・コンサルティング(BIC)代表

1982年3月関西大学社会学部卒業。1999年関西学院大学大学院商学研究科博士前期課程(MBA)修了。富士ゼロックス(株)、経営コンサルティング会社、日本ヒューレットパッカードを経て、2009年8月より現職。その他、関西学院大学 専門職大学院 経営戦略研究科非常勤講師、一般社団法人CRM協議会関西支部長を歴任。一貫して営業&IT関連の職務に従事し実務と理論の融合を実践し続けている。

【主要著書】「顧客価値創造型営業への進化」-新たな営業戦略の理論と実践-(JTB 能力開発)



黒目 哲児

追手門学院大学経営学部教授
株式会社アイテジー代表取締役社長
一般社団法人ソフィア・イノベーション副理事長

1963年東北大学工学部卒業、日本アイ・ピー・エム(株)適用業務開発部長、カネボウソフト開発(株)代表取締役常務(営業、開発担当)、(株)千趣会取締役情報システム部長、筑波短期大学経営学教授を歴任。ITコンサルティングを目的に(株)アイテジーを設立。現在追手門学院大学でIT関連や技術経営に関する講義を担当するかわら中堅企業に対するITコンサルティングを実施している。主な研究課題は個人情報管理・活用に対するシステム監査、個別マーケティング戦略に関連したIT技術など。

【著書】情報システム監査(学陽書房)



酒井 哲夫

追手門学院大学客員教授・追手門学院大学ベンチャービジネス研究所顧問、BBT 大学教授、コムチャ株式会社社外取締役、情報技術開発株式会社社外取締役、一般社団法人ソフィア・イノベーション理事長

1968年京都大学理学部物理学科卒業、2008年関西学院大学大学院経営戦略研究科経営戦略コース(MBA)終了。日本アイ・ピー・エム(株)理事ビジネスパートナー事業部長、丸善(株)執行役員事業部長、コベルコシステム(株)代表取締役社長、SAPジャパン(株)シニア・バイスプレジデント西日本支社長を歴任。経歴を生かし企業経営のコンサルティングを行うかわら追手門学院大学、大学院にてERPビジネスプロセス関連の授業講師として学生の指導に当たっている。

セミナー内容

マーケティング論

われわれの企業活動のすべてのコストを負担してくれているのは「お客様」です。だからお客様を中心に考える必要があるのです。そのお客様との良好な関係を形成するためには、マーケティング志向の企業活動が必須です。この講座では、まず、企業活動におけるマーケティングの位置づけ、その考え方を押さえることにいたします。いくつかの事例を紹介しながら基礎的な理論・考え方を学んでいただきます。

財務・会計論

財務・会計論では、経営学を実践に活かす上で欠かせない、決算書の読み方にフォーカスします。決算書（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書）の仕組みと、それぞれがどのような意味を持ち、相互にどのように関連しているかについて、簡単な事例を交えながら学んでいただきます。簿記を知らない方や会計が苦手な方にも楽しく受講していただけるように工夫しています。なお、受講にあたっては、電卓をご持参ください。

技術経営論

技術経営とは、「技術が持つ可能性を見極めて事業に結び付け、企業としての価値を創出していくマネジメント」と定義できます。換言すれば価値あるモノづくりができる企業に変革するための経営と言うことになります。技術の成果は顧客に満足してもらえることで初めて存在がみとめられ、事業の成功に結び付きます。技術経営は、経営戦略にもとづいた技術戦略により、研究開発、製品開発、商品開発、商品展開の各ステージに沿って行われます。この講座では、商品開発のステージを中心に技術経営の内容について議論を進めてまいります。

人材開発論

「人」は経営資源の1つです。しかしながら、モノやお金などの経営資源とは根本的な違いがあります。この回ではこの「人」にスポットをあて、何が人をやる気にさせるのか、また激変する企業環境のなかで今のような人材が求められているのか、さらにはキャリアデザインの重要性など、人材開発の基本的考え方を学びます。

ビジネスモデルイノベーション論

ビジネスモデルを最適化する仕組はありますか？閉塞感漂う現在の環境下で企業が勝ち残って行く為には、顧客が自社に対して抱く期待は何か、他社はどのようなサービス展開をしているのか、そのサービスを提供するためのビジネスプロセスの現状を正確に把握する必要があります。それをBIC独自で開発したメソッドロジーを使って実践した営業モデルイノベーションの事例を使うことによりビジネスモデルイノベーションの本質を学んで頂きます。

経営戦略論

現在のこの厳しい経営環境の中、経営の舵取りは大変難しくなっています。このような時こそ原点に戻り、戦略的経営が求められています。「日本企業には経営戦略がない」とよく言われますが、本当でしょうか。経営戦略とは何かについて、現実の企業での経営事例（IBM、旭山動物園等）を基に、その理論と実践を学んでいきます。そして経営戦略について理解を深め、自らの課題を解決する手がかりを見出していただきます。

講座日程

月日	時間	テーマ	講師
10月30日(土)	10:00～12:00	「マーケティング論」	川島 隆志
	13:00～15:00	「財務・会計論」	佐藤 真理
	15:30～17:30	「技術経営論」	黒目 哲児
11月 6日(土)	10:00～12:00	「人材開発論」	船越 伴子
	13:00～15:00	「ビジネスモデルイノベーション論」	登坂 一博
	15:30～17:30	「経営戦略論」	酒井 哲夫
	17:30～19:00	懇親会	

FAX送信先

072-643-5742

追手門学院大学 学長事務室

申込日	2010年 月 日		
勤務先名	所属部署名		
フリガナ			
氏名			
住所 (勤務先又はご自宅)			
TEL (勤務先又はご自宅)	FAX		
E-mail			

定員
受講料
受講料納入について
キャンセルについて
個人情報について
問い合わせ先

30名(定員になり次第締め切ります)

お1人様 30,000円(テキスト代込)

申込みを確認後、振込用紙を送付しますので、指定の口座まで受講料をお振込ください。

10月20日(水)以降のキャンセルによる返金はできかねますのでご了承ください。

記載いただいた情報は、受講料納入のご案内と今後の本学開催イベント案内送付にのみ使用いたします。第三者に開示・提供されることはありません。

**追手門学院大学 学長事務室 TEL: 072-641-7749
FAX: 072-643-5742**

会場へのアクセス

追手門学院 大阪城スクエア

〒540-0008
大阪市中央区大手前1-3-20
☎06-6942-2788

- 京阪電車「天満橋」駅下車
東出口14番より東へ徒歩7分
- 大阪市営地下鉄谷町線
「天満橋」駅下車
1号出口より東へ徒歩7分
(ドーンセンター隣)

